

様式第3 (第4条関係)

移送取扱所設置許可申請書

和暦〇〇年〇月 〇日			
泉州南消防組合管理者 殿			
申請者			
住所 泉佐野市〇町〇番地 (電話 469-0119 )			
泉州南工業(株)			
氏名 代表取締役 〇 〇 〇 〇			
設置者	住所	泉佐野市〇町〇番地	電話 469-0119
	氏名	泉州南工業(株) 代表取締役 〇〇 〇〇	
設置場所	起 点	〇〇市〇〇町〇番〇号 〇〇石油(株) 〇〇事業所	
	終 点	××市××町×番×号 〇〇石油(株) △△事業所	
	経 過 地	××市	
配 管	延 長	5 k m	
	外 径	6 0 0 m m	
	条 数	1 条	
危険物の類、品名 (指定数量) 及び化学名又は通称名		第 4 類第 2 石油類 灯油 (1000ℓ)	指定数量の倍数 1 7 5 倍
危険物の移送量		1 7 5 k ℓ / 日	
ポンプの種類等	種類・型式	両吸い込み渦巻きポンプ	
	全揚程	1 0 0 m	
	吐出量	5 0 k ℓ / 時	
	基数	2 基	
危険物の取扱方法の概要		港湾の××事業所から、貯蔵タンクのある△△事業所に送油する。	
着工予定期日		許可後	
完成予定期日		和暦〇年〇月〇日	
その他必要な事項			
※受付欄		※経過欄	※手数料欄
		許可年月日	
		許可番号	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
  - この設置許可申請書は、移送取扱所に用いるものであること。
  - 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 設置場所の欄中、起点及び終点の欄には、起点又は終点の事業所名を併記し、経過地の欄には、配管系が設置される市町村名を記入すること。
  - 品名 (指定数量) の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に ( ) 内に該当する指定数量を記載すること。
  - ※印の欄は記入しないこと。
  - 総務大臣に申請する場合は、収入印紙 (消印をしないこと。) をはり付けること。

### 移送取扱所の許可申請書の記載要領

- ① 「設置場所の起点、終点」は所在地、事業所名を記入すること。
- ア 起点、終点が複数の場合は、配管延長が最大となるものとし、詳細は「以下別添」とすること。
- イ 事業所内の場合は、起点を装置、タンク名とし、終点は栈橋名とすること。  
例示：起点 No.3 屋外タンク貯蔵所 終点 No.3 出荷栈橋
- ウ 経過地は、主たる地名（道路、河川等）を記入すること。  
例示：〇〇市〇〇町〇〇番地 国道 26 号線